発行日　2024年　12月　No.92

彦根市立病院

地域連携だより

彦根市立病院
〒522-8539　滋賀県彦根市八坂町1882番地
TEL：0749-22-6050（代）

問い合わせ先　彦根市立病院　地域医療連携室
TEL：0749-22-6053　FAX：0749-22-6093

いつもありがとうございます

地域の骨折治療の向上に努めます！

整形外科　部長

光石（みついし）　直史（なおふみ）

平素は当院の救急、整形外科の診療に多大なご協力とご支援を賜りまして誠に有難うございます。今回機会を得て、令和６年９月２日～２７日までの４週間、ドイツハンブルグ市にあるハンブルグ・エッペンドルフ大学医療センターにて勉強して参りましたのでこの留学について報告させて頂きます。

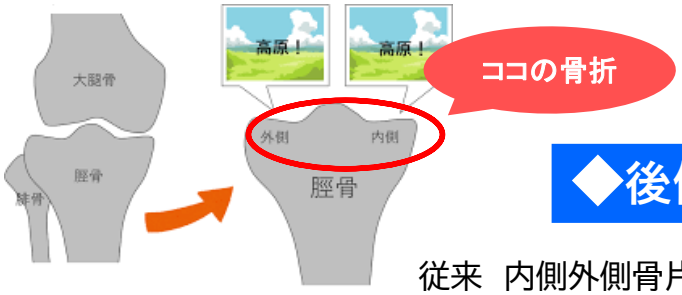
この留学は、AO　Traumaによるサポートを頂きました。AO　Traumaとはスイス創設の骨折治療の研究グループであり、また高度で専門的な外傷治療を目指す整形外科医に臨床・教育・交流の場を提供することを主な目的とした団体です。現在の整形外科の骨折診療は、世界的なスタンダートといえるAO法に基づいて行われています。日本にもその支部AO Trauma Japanがあり、私もその組織に所属しています。

このような経緯でAO Traumaでは、骨折治療を学ぶコースが定期的に開催されており、このコースに参加し知識や実践的スキルを高めながら、日々診療レベルの向上に努めています。ひとえに骨折治療といっても、骨折の部位によって治療の方針が各々あり、同じ場所でも１つとして同じ形のものはないといってよく、常日頃から治療について院内整形外科内はもとより、広く議論して治療方針を決定しています。

今回、特に難易度が高い膝関節周囲の骨折、脛骨高原骨折の治療の方法を学ぶために脛骨高原骨折の大家カールハインツ　フロッシュ教授のもとで研修を受けました。今回の研修で得たことを生かし、今後も日々研鑽し湖東地域のさらなる骨折治療の向上に努めていきたいと思いますので今後とも宜しくお願いいたします。

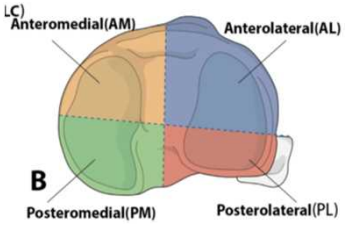
脛骨高原骨折治療のトレンド

12
2024



◆後側骨片の分類の重要性

従来　内側外側骨片の概念で治療をしていた脛骨高原骨折は、2010年ごろから後側部骨片の固定が治療成績に影響するという報告が増え、後側骨片も、後内側と後外側を分けるようになり治療の必要性を論じられるようになってきました。



後内側　　後外側

◆後外側骨片の特徴

脛骨高原骨折の35.9ー54%に合併発症しています

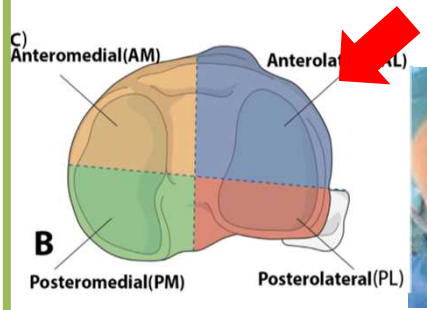
後内側同様、後外側骨片は、CTでの骨折の診断分類をするようになってから多くのケースに合併することが報告されており、強固に固定しないと膝関節の可動の際に骨折部が不安定になりやすく、直接的な固定を必要とするという考えが広がってきました。

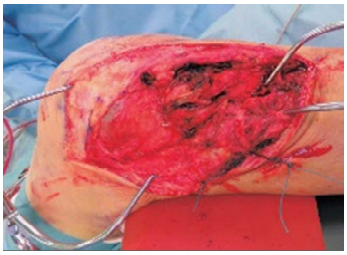
膝関節**屈曲位**での不安定性に影響する

直接的な
整復固定が必要

◆手術アプローチの違い

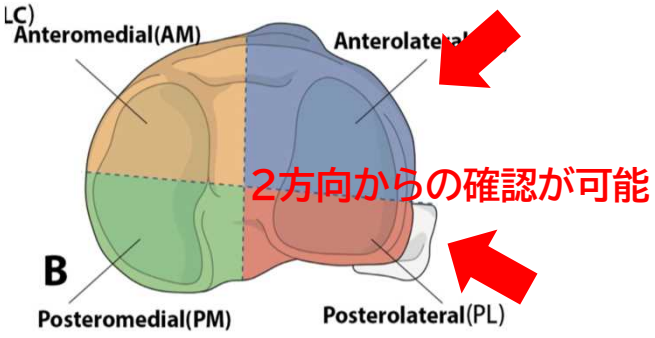
従来よく使用される前外側アプローチ

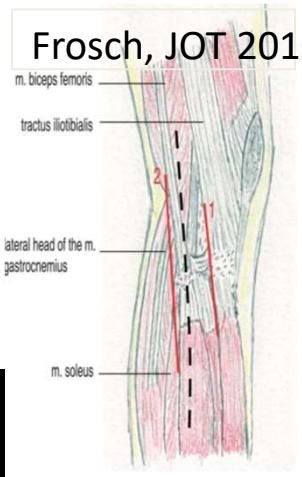


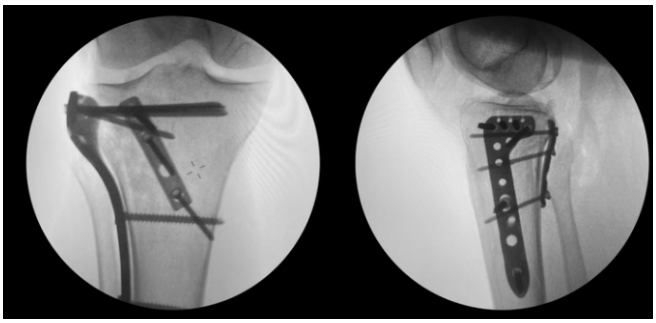


後外側部に骨折があった場合
十分な固定ができません

Modified Frosch アプローチ







このアプローチの習得により、従来法で視認できても、固定が難しい膝関節後外側骨片についてのアクセスがより行いやすくなりました。

ドイツ留学での学び

ハンブルグは、ドイツ北部にある首都ベルリンに次ぐ第2の都市で、人口は約170万の大きな町です。ハンブルグ・エッペンドルフ大学医療センターの整形外科講座に所属し、手術見学を中心に研修を行いました。毎朝7時からカンファレンスを行い、その後8時から手術開始という流れでした。手術件数は、整形外科全体で1日15件から20件程度で、私は約4－5件/日の骨折外傷手術を見学しました。目的としていた脛骨高原骨折の症例は、滞在1か月で4例でした。やはり、有名病院といっても外傷が一定期間に集約するということは難しいようです。しかし、研修中に教授にご提示いただいた手術動画を勉強したり、臨床的に疑問に思っていたことを教授に質問すると論文を踏まえて明快に説明してもらったり、過去の自分の治療例について議論したり、大変実りのある研修となりました。当然脛骨高原骨折以外にも、エキスパートが執刀する他部位の骨折手術もたくさん見学することができました。今回の研修で、現在の骨折治療における治療精度をさらに高めることができました。

ハンブルグ・エッペンドルフ大学医療センター

カールハインツ
フロッシュ教授

光石医師

医療費助成は医療機関以外でも利用できることご存じですか？

医療ソーシャルワーカーからの
ワンポントアドバイス

～シリーズ第4弾　指定難病の医療費助成について　NO.2～

指定難病の医療費助成は、県の指定を受けている医療機関や薬局での入院・外来の医療費・薬代のほか、介護分野での訪問看護・訪問リハビリ・居宅療養管理指導・介護療養施設サービスも対象となります。

よくある相談

＊介護保険でのサービスが上限に達するため、訪問看護については指定難病の医療保険対象としたい

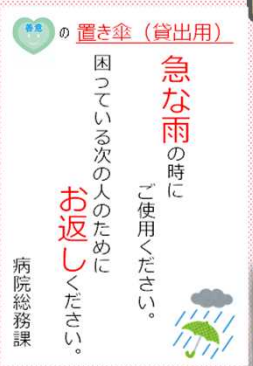
＊神経難病疾患などを対象とした施設に入所するので医療費助成の手続きをしておきたい。

申請手続きについて

申請の際には医師が記載する臨床調査個人票が疾患ごとに決められており、指定医師が作成することとなっています。そのほか、住民票や課税証明書なども必要となります。申請窓口は住所地を管轄する保健所です。

患者さんからの声
がきっかけです

善意の置き傘始めました



帰宅時に突然雨が降り、困っておられる方のために、病院正面玄関に置き傘を設置しました。次回受診時に返却していただき適切に使用していただいています。

これからも患者さんからの声を大切にできることを検討していきます

患者意見検討委員会

彦根市立病院　地域医療連携室では、『地域連携だより』を読んでくださったご意見・ご感想をお待ちしています。
地域医療連携室メールアドレス：info@municipal-hp.hikone.shiga.jp　までお寄せください。